

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：4月ユーロ圏消費者物価（速報）

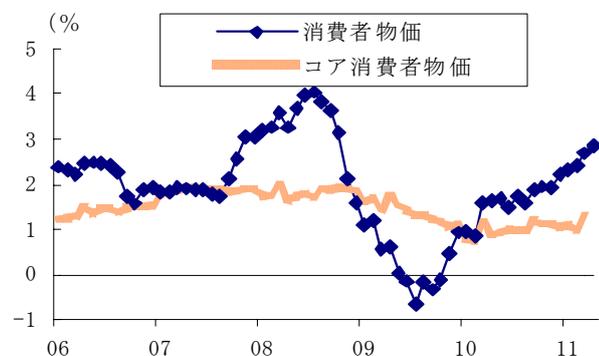
発表日：2011年5月2日（月）

～5月5日のECB理事会では「強い警戒」という文言の復活の有無に注目～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

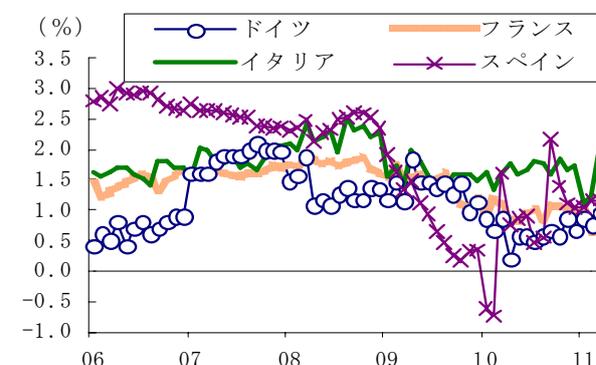
- 4月29日に発表された4月のユーロ圏の消費者物価（速報値）は前年比+2.8%と前月（同+2.7%）から一段と加速し、5ヶ月連続でECBの定義する物価安定（2%をやや下回る）の水準を上回った（左図）。国別・費目別の内訳は5月16日の確報値の結果を待たなければならないが、エネルギー価格が引き続き全体の計数を大きく押し上げたと思われるものの、前年同月の裏（前年3月：同+7.2%→4月：同+9.1%と上昇率が加速した反動）の影響で前年比の上昇率は前月の同+13.0%からやや縮小した模様。一方、コア物価は域内最大国のドイツで、前年4月に振れの大きいパッケージ旅行が大きく下振れした反動で、4月は上昇率が加速した公算が大きい（右図）。
- 既にユーロ圏全体のコア物価は、昨年後半以降の同+1.0～1.1%程度の推移から、3月には同+1.3%に加速している。コア物価の一段の加速は、エネルギー価格の高騰がその他物価に波及する二次的影響を恐れるECBにとって無視できない事象。利上げを再開した4月7日のECB理事会では、次回会合での様子見を意味する「注意深く見守る」という文言が用いられ、5月5日の理事会では政策金利の据え置きが規定路線。だが、足許の物価指標の動きはECBの利上げ継続を正当化する内容で、次回会合での利上げを示唆する「強い警戒」という文言が復活するかが注目される。

■ユーロ圏：消費者物価（前年比）



出所：Eurostat

■ユーロ圏：主要国のコア消費者物価（前年比）



出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価（%）

	2010				2011							
	2Q	3Q	4Q	1Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
消費者物価（前期比）	0.7	0.3	0.5	1.0	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.1	0.6	—
（前年比）	1.6	1.7	2.0	2.5	1.9	1.9	1.9	2.2	2.3	2.4	2.7	2.8
コア消費者物価（前年比）	0.9	1.0	1.1	1.1	1.2	1.1	1.1	1.0	1.1	1.0	1.3	—
食料品（前年比）	0.1	1.0	1.5	1.8	1.1	1.2	1.4	1.8	1.5	2.0	2.0	—
アルコール（前年比）	1.0	1.0	0.8	0.7	1.0	0.8	0.8	0.6	0.8	0.6	0.8	—
タバコ（前年比）	6.1	4.7	5.1	5.4	4.6	4.9	4.9	5.4	5.5	5.3	5.4	—
エネルギー（前年比）	8.1	7.3	9.2	12.7	7.7	8.5	7.9	11.0	12.0	13.1	13.0	—

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。

出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。